

公式 SNS アカウント運営の具体的手順

公式 SNS アカウント運営の具体的手順は、全国規模の連携と現地密着型サポートを組み合わせ、効率的かつ継続的な情報発信を実現する仕組みです。

1. アカウントの開設・初期設定

- 全社連および全国 38 都道府県組合の SNS アカウント(Instagram、X、TikTok、YouTube)を開設。
- 各アカウントには組合紹介、活動内容、加盟メリットなどの基本コンテンツを順次アップ。
- アカウントの ID・パスワードは全社連・各組合で共同管理。
- 初期設定やスマホへのインストール・ログインは専門スタッフが現地でサポート。

2. 現地訪問による運用サポート

- 専門スタッフが全国の組合を訪問し、SNS 講習や動画作成サポートを実施。
- 店舗や組合員のインタビュー動画、ご当地の魅力紹介動画を現地で撮影。
- 撮影素材は 1 分程度に編集し、全国統一フォーマットで全社連 SNS から順次アップ。
- 編集や投稿が難しい場合は、事務局が代行。

3. 投稿・情報発信の流れ

- 全社連アカウントが情報発信のハブとなり、全国共通の動画やコンテンツを投稿。
- 各組合アカウントは全社連の投稿をシェア・リポストし、地域・全国へ情報を拡散。
- 担当者間の情報共有グループ(LINE 等)で更新情報や事例を即時共有。

4. 運営・サポート体制の構築

- 事業期間中はサポート事業者が常時運営サポート窓口を設置。
- 投稿方法や動画作成のガイドラインを整備し、誰でも発信できる体制を構築。
- 事業終了後は各都道府県組合が主体的にアカウントを運営。

5. 効果測定と改善

- フォロワー数、動画再生数、保存数、投稿数、問い合わせ件数、新規

加入数などを KPI として効果測定。

- 。実績報告書や SNS 分析データをもとに、次年度への改善提案を実施。

具体的な運用例

- SNS 講習や動画作成サポートを現地で実施し、担当者が自力で発信できるよう伴走型支援。
- 店舗や組合員のインタビュー動画を撮影し、1 分程度に編集して投稿。
- 全社連アカウントの投稿を各組合アカウントがシェア・リポストし、全国一体で情報拡散。

この手順により、公式 SNS アカウントを効果的に運営し、地域の魅力や活動を全国へ発信できます。